

令和4年度(2022年度)学校教育目標

学ぶ喜び、つながる喜び、働く喜びを実感できるチーム伊倉の仲間づくり



玉名市立伊倉小学校だより 第8号

## 丸付けボランティアが 始まりました — 6月10日朝活動

保護者や地域の方々17人にご協力いただき、本年度の丸付けボランティアが始まりました。

この日は各学年の算数のドリル問題に丸付けをしていただきました。



子供たちも意欲を高めて練習問題に取り組むことができました。

## 縦割り班活動も始まりました

—— 6月14日朝活動

異学年で活動を共にすることで互いの理解を深めたり協力する気持ちを高めたりすることを目的として全校児童142人を11の班に分け、縦割り班活動を行います。具体的には、6年生による読み聞かせや班ごとに区域を担当する掃除(7月5日から)、集団遊びなどがあります。

こうした異年齢集団活動は、高学年の子供にとっては自己の立場を自覚し、その役割を果たすことで自己有用感や自身の成長を実感できます。一方、低学年の子供にとっては、よきロールモデルとともに活動することで、なりたい自分を追求し、自己実現を図ろうとする態度を養うことにつながります。1年生から6年生という小学校だからこそその異年齢集団活動の良き効果が発揮される価値ある活動です。

## 読み聞かせも始まりました

—— 6月24日朝活動

6人の保護者による読み聞かせが始まりました。どの教室でも子供たちは瞳を輝かせ、聞き入っていました。特に1年生は

効果的な読み聞かせに身を乗り出して聞き入っていました(写真)。



## 歯みがき教室を実施しました

—— 6月17日学級活動



学校歯科医桐野歯科医院からお2人の歯科衛生士さんをお迎えして実施しました(写真は3年生教室の様子です)。

児童会保健委員会活動としてもお昼の校内放送での呼びかけや伊倉小むし歯マップ作成で歯や口の健康づくりに必要な知識や技能を身に付け、日常生活で実践できるようにしています。

## 花苗での環境美化にも感謝です

学校で種から育てた花苗を東門から体育館にかけての花壇に定植していただき



きました。6月は環境月間でもあります。子供たちが健全にすくすくと育つ環境づくりが進められています。このように、保護者や地域の皆様のご支援のもと、充実した教育活動を展開できていることに深く感謝します。ありがとうございます。